



荒砥小学校入学式

48人の新入生を迎え、荒砥小学校の入学式が、4月7日に行われました。緊張した様子の新入生たちでしたが、校長先生や来賓の方のあいさつの際には、「おはようございます」「ありがとうございます」「よろしくお願いします」「元気に返事をするなど、しっかりと一面も見せてくれました。

新入生たちは、校長先生と「明るく元気なあいさつをすること」「自分のことは自分ですること」「車には十分に気をつけること」の3つの約束をし、新しいステージの第一歩を踏み出しました。

◀在校生から新入生への花束贈呈



よろしくおねがいします

▼荒砥小学校の校歌を歌う児童たち



今日からみんな荒砥小学校

平 成26年度をもって閉校された、鷹山小学校に在学していた1～5年生（現2～6年生）もこの日、荒砥小学校の新しい児童として仲間入りしました。

佐藤町長が「別々の学校だった生徒と仲良くし、互いの良いところを見つけ、共に高め合って行ってほしい」と激励の言葉を述べ、全286人による新しい1年がスタートしました。

荒高掲示板

県立荒砥高等学校

◆総合学科完成

～新たな歴史の始まり～

4月8日、多数のご来賓の見守るなか、入学式が挙行され、71名の新入生に入学が許可されました。平成25年度から西置賜地区の高校再編整備計画により総合学科が導入され、早3年たち、新たなスタートラインに立ったのです。新入生は総合学科3期生となります。



▶71名の新入生

▶新入生を歓迎する校長先生



また、県立長井工業高等学校とのキャンパス制にも工夫をし、双方の生徒の交流や、互いの特性を生かした事業を計画します。例えば、今年度は3年次「製図」の授業が行われます。新たな始まりであることを皆、肝に銘じ学校生活を送ります。更に、地域の皆様のご支援により、新規事業も始まる予定です。

これまで以上に魅力ある学校作りをめめます。ご支援を今後ともよろしく願っています。